

1. 教員養成の目標及び目標を達成するための計画

(1) 教員養成の目標

学校法人常葉大学は、創立者木宮泰彦によって、昭和21年に創立された。「戦後の混沌とした日本を再び立ち上らしめ、光輝ある平和な文化国家を建設するためには、先ず教育の力にまたなければならない」とのゆるぎない信念のもとに、敢えて困難をも顧みず常葉学園の創設にあたられた。この教育の力に対する創立者の信頼と確信こそは、本学園の建学の精神の根本である。そして本学は、昭和41年、「常葉女子短期大学」として国文科、保育科で開学し、その後音楽科、英文科を増設した。これら4科の特性及び地域社会からの要請に応えるべく、幼稚園及び中学校（国語・英語・音楽）の教員免許状の認定課程を有し、多くの教員を輩出してきた。

現在では、時代の変化とともに平成30年度入学生より幼稚園教諭免許状の認定課程のみを有するに至っている。

『本学における教員養成の教育理念』

本学では、次のような資質を有する人材の養成を共通の目標としている。

- 1) 幼稚園教育に関する幅広い知識と、それらを現場で実践するための指導力を備えた教員を養成する。
- 2) 子どもの発達に関する十分な知識と豊かな感性及び包容力によって、幼児期の終わりまでに育ってほしい資質・能力を育みうる能力を備えた教員を養成する。
- 3) 現場における諸問題の解決に情熱をもち、常に資質の向上を図り、社会の変化に対応し、時代のニーズに応えうる教員を養成する。
- 4) 協調性・柔軟性があり、同僚教師、保護者及び地域住民と良好な関係を築き、共に教育内容の向上のために、企画力・運営力を発揮しうる教員を養成する。

『本学で取得できる免許状』

学科	設置年度	免許種	認定年度
保育科	昭和41年度	幼二種免	昭和41年度

(2) 目標を達成するための計画

学年	月	内容
1 年次	4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習 実習先希望調査 ・抗体検査（麻疹・風疹）書類提出 ・実習配属案発表 ・実習園への依頼の電話・調整
	5	・実習配属案決定
	6	
	7	
	8	
	9	・教育実習講義（事前指導）開始
	10	
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌検査キット配付 ・細菌検査提出 ・第Ⅰ期教育実習（幼稚園・こども園）1 週間 ・第Ⅰ期教育実習振り返り会
	12	・第Ⅰ期教育実習実習日誌提出
	1	
	2	
	3	
2 年次	4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習生決定 ・教育実習講義 ・細菌検査キット配付 ・第Ⅱ期教育実習 園とのオリエンテーション
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・教育実習講義 ・細菌検査提出
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・第Ⅱ期教育実習（幼稚園・こども園）3 週間 ・第Ⅱ期教育実習振り返り会①
	7	・第Ⅱ期教育実習実習日誌提出
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	1	
	2	
	3	